



No.186  
2019年9月

～ミライへつながる出逢いを生み出す知の拠点～

「ミライon図書館」10月5日オープン



## もくじ

- |                               |                                  |
|-------------------------------|----------------------------------|
| ◎館長挨拶 ..... P 2               | ◎障害者ふれあいブックメールサービスについて ..... P 7 |
| ◎ミライ on 図書館紹介 ..... P 3       | ◎イベントのお知らせ ..... P 7             |
| ◎ミライ on 図書館フロアマップ ..... P 4～5 | ◎郷土課（なるたき図書館）紹介 ..... P 8        |
| ◎課題解決支援サービスについて ..... P 6     | ◎利用カードについて ..... P 8             |



## ～館長就任のご挨拶～

館長 渡邊 齊志  
わたなべ ただし



平素より県立長崎図書館をご支援いただき、心より感謝申し上げます。

今年4月に館長に就任した渡邊齊志と申します。

3月までは国立国会図書館という組織に所属し、東京や京都で過ごしておりましたので、長崎県民としての経験はまだ半年弱の若輩者ですが、どうぞよろしくお願ひいたします。

明治45年（1912年）に開館した県立長崎図書館は開館108年目を迎えておりますが、今年は、県と大村市による一体型図書館である「ミライon図書館」が来る10月5日に大村市に開館いたします。また、長崎市内の旧県立図書館の跡地に建設予定の郷土資料センター（仮称）については、現在、設計作業が行われております。当館にとって大きな変革の時期ですが、この機会により多くの方々に当館のことを知っていただき、また、当館をより一層活用していただけるよう取り組んでゆきたいと考えております。もちろん、これまで当館をご利用くださっていた方々、そして当館に親しみを感じてくださっていた方々のお気持ちにお応えすることも当館にとって大切なことです。新たな場所、新たな建物でのスタートとなります、引き続き愛着を感じていただける図書館であり続けられるように努めてまいります。

図書館を取り巻く環境は、過去30年ほどの間に大きく変化してきました。電子書籍・電子雑誌等のデジタルコンテンツの比重は着実に高まりつつあります。それらの多くは有償で流通しているもので当館で提供できるものには限りがありますが、当館でも予算をやり繰りしてデータベースの提供を図っているところです。他方、日本においては、現時点では紙媒体の図書や雑誌、新聞のほうが広く普及しており、この状態はまだしばらくは続きそうです。したがって、長崎県の将来を担う子どもたちにとっては、紙媒体の文献とデジタルコンテンツの両方を上手に活用できるようになることが必要不可欠であり、そうしたリテラシーを身につける機会を提供することも当館の重要な役割になると思われます。

さらに、100年後、200年後のために、郷土資料を中心とした蔵書をきちんと保存し、後の世代にバトンタッチしてゆくこともまた、地味ではありますが図書館の大切な役目です。現代に生きる私たちが過去に発行された文献を利用できるのも、先人がそれをきちんと遺してくれたからにほかなりません。すべての文献がデジタル化されるまでにはまだ相当な年月がかかりそうな状況であることに鑑みても、保存は、図書館にとって重要な役割であり続けるでしょう。

このような認識の下で、当館は、図書館を積極的に活用してくださる現在の利用者の方々へのサービスと、長崎県の未来のための取組みとを、同時に進めてゆくことになります。県民の皆さんに裨益すべく職員一同全力で取り組んでまいりますので、これからもご支援をよろしくお願ひいたします。

# ミライon図書館をご紹介します

## こんな図書館です

ミライon図書館は、全国でも珍しい県立と市（大村市）立が一体となった図書館です。収蔵能力は202万冊と、都道府県立図書館では全国6番目、九州では最大級の規模です。館内は、県産の木材を使った吹き抜けの天井や間接照明などで、静かな空間を演出しています。閉架書庫を含む図書館部分の床面積は、旧県立図書館の約2.4倍となっており、従来に比べ広々とした空間で利用を楽しんでいただけます。

## 名前の由来

「ミライon」という愛称は、「未来（ミライ）」と「ON（on）」の単語を足し合わせた造語です。現在のこと、過去のことの多くのことを知ることで、未来の自分のためのスイッチをONにできる場所になってほしいという願いが込められています。公募により決定しました。

## 利用・施設案内

### ●利用案内

**開館時間** 火曜～金曜 午前10時～午後8時  
土曜・日曜・祝日 午前10時～午後6時

**休館日** 毎週月曜日（ただし、国民の祝日にあたる場合はその翌日）  
年末年始 12月28日～1月5日

**蔵書整理日** 每月末日（ただし土日、国民の祝日にあたる場合は、休館日以外の直近の平日）

**貸出点数・期間** 50点以内、22日以内

### ●施設概要

- 1階**……こどもしの（101席）、多目的ホール
- 2階**……学習室（104席）、グループ学習室（1室6名×4室）、研修室
- 3階**……一般資料開架スペース・資料閲覧スペース（231席）
- 4階**……資料閲覧スペース（116席）



※多目的ホール、研修室は有料で利用できます。

## 交通アクセス

### ●バス利用の場合

■長崎市から  
長崎県営バス（高速シャトルバス）  
長崎駅前東口発→大村駅前着 45分  
大村駅前下車 徒歩3分

### ●車利用の場合

■大村インターフェースから 8分  
■長崎空港から 11分  
■木場スマートインターフェースから 6分  
■大村市役所から 5分

### ●JRを利用した場合

JR大村線 大村駅下車 徒歩3分



# はじめて ミライノ図書館です

## 3階 一般資料閲覧スペース

約21万冊の一般書や雑誌、新聞があります。  
蔵書数は約125万冊で九州最多。



おやこトイレや授乳室があるので、小さいお子さん連れでも安心です。

## 1階 こどもししつ

絵本や児童書など、約4万冊の本を見ることができます。

返却ポストは24時間  
返却可能。  
通勤前や夜間も返却  
することができます。



子ども向け雑誌や子育てに  
関する大人向け雑誌も充実。

エントランスには、県内のちらしを  
多数置いています。あなたにぴったり  
の耳よりな情報を得られるかも♪

毎週50冊以上の新刊が並びます。  
子ども向け大活字本や点字絵本、  
外国語図書もあります。

県産の木材を使った天井が一面に  
広がっていて、館内はやわらかい  
光が広がる空間になっています。



車いすに合わせて、机の高さが調節できる席もあります。  
文字が大きくて見やすい  
「大活字本」も充実。

大活字本





# こんなサービスもあります



## 課題解決支援サービスとは？

近年、公共図書館は、従来の資料の収集、提供及び保存機能だけでなく、住民や地域の課題解決を支援するための情報拠点であることが求められています。ミライon図書館では、県民市民に対して、資料を提供するのみではなく、仕事や生活上の課題などを解決できるように、利用者に対して幅広い情報を提供していきます。

## ビジネス支援

仕事に関するさまざまな情報を提供するサービスです。

### 【就職・就業に役立つ情報】

長崎フレッシュワーク等と連携して就職に役立つセミナーや講座を開催します。



### 【起業や経営に役立つ情報】

ビジネスコーナーの資料や、情報検索用PCを使って閲覧できる商用データベースで情報を提供します。

○長崎県発明協会と連携し、知的財産に関する情報を提供します。

## 医療・健康支援

病気や薬など日常生活において必要とする医療、健康に関する情報を提供します。

このサービスは、資料や情報の提供のみを行うもので、医療上のアドバイスや判断はいたしません。



## 行政情報支援

国、県及び市町の行政機関が有する情報や、法規集、白書、統計集及び雑誌など、行政に携わる職員の政策立案や事業企画の参考資料を収集し、提供します。

また、県民市民の生活課題や問題を解決する際の行政手続きに関する情報、関係機関との企画などを通して、紹介するなどの支援を行います。

## 産業支援

水産業、農林業、工業及び観光業に関する専門書及び専門誌などの資料やデータベースなどを収集・提供します。

また、県の各種研究機関等と連携し、専門的な情報を企業、団体及び個人などに提供します。



## 子育て支援

子育て中の方向を応援するサービスです。長崎県や大村市等の子ども政策に関する専門部署と連携して、子育てに関する情報の提供を行ったり、セミナー等を開催したりします。



○令和2年1月26日（日）法テラス長崎との共催企画

成年後見制度についての「落語×シンポジウム」を開催予定です。



## 障害者ふれあいブックメールサービスについて

身体的障害等のため図書館の利用が困難な方に、郵送による図書館資料の貸出しを行います。登録には、登録申請書及び添付書類の提出が必要となりますので、詳しくは「ミライon図書館」ホームページをご確認いただくか県立長崎図書館までお問い合わせください。

※旧県立長崎図書館で登録していた方も再登録が必要となりますので、ご注意ください。

対象者	区分	身体障害者手帳
	両下肢、体幹、移動機能の障害、視覚障害	1級又は2級
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、免疫、肝臓の障害	1級から3級



<問い合わせ先> 県立長崎図書館（ミライon図書館）奉仕課 TEL：0957-48-7700

## イベント(10月～1月)

### 専門機関と連携して各種講座等を行います

月	日	曜	内 容
10	5	土	ミライon図書館オープニングイベント 開館式、開館記念講演を行います。みなさまのご来館をお待ちしています。
10	26	土	「長崎医療センター市民公開講座」（共催：長崎医療センター） がんに関する講演会や血管年齢測定などを行います。健康について考える一日にしましょう。
11	14	木	「世界糖尿病デーイベント」（共催：大村市 国保けんこう課） 11月14日は世界糖尿病デーです。糖尿病に関する展示や専門医による健康講座を開催します。
11	16	土	「ギャンブル等依存症県民セミナー」（共催：県央保健所） 講演「ギャンブル等依存症ってどんな病気？」
11	22	金	「就職に役立つセミナー」（共催：長崎フレッシュワーク） 働いてみたいという気持ちを応援するセミナーです。
11	24	日	放送大学公開講座「知っておきたい骨粗鬆症の知識」（共催：放送大学） 講師：放送大学 伊東昌子所長
11	30	土	講演会「心積もり～話し合いながら進む人生の旅路～」（共催：大村市 医師会） 講師：函館稟北病院 副院長 川口 篤也先生
12	15	日	「読書バリアフリー研究会」（共催：伊藤忠記念財団） 紙の本を読むことが困難な子どもの障害の特徴と支援方法やバリアフリー資料について学びます。
12	26	木	「第1回長崎県中学生ビブリオバトル大会」 「ビブリオバトル」とは、発表者がお気に入りの本を持ち寄り、その本の魅力を紹介する書評合戦です。
1	11	土	「みかんのヒミツを解き明かそう」（共催：農林技術開発センター） ・研究成果のポスター展示・ミニ講演会・糖度測定体験ブース・果樹栽培相談コーナー
1	26	日	「落語×シンポジウム」（共催：法テラス長崎） ・落語家桂ひな太郎氏による成年後見制度についての落語や弁護士等を交えたシンポジウム

### まちの保健室

血圧測定・体脂肪測定・健康相談  
偶数月の第3土曜日に開催します。  
初回は10月19日（土）10時スタート。



### 日本銀行長崎支店・長崎県金融広報委員会連携連続講座

毎月1回、年金や相続、おこづかいの使い方など、暮らしの中で知っておくとためになる講座を実施します。講師は、日本銀行長崎支店や長崎県金融広報委員会からお呼びします。



なるたき図書館で

# 郷土課サービス再開



「なるたき図書館」は県立鳴滝高等学校の学校図書館であるとともに、地域に開かれた図書館サービスを行っています。

移転作業のため令和元年5月末日をもって休止していた県立長崎図書館郷土課のサービスを、7月24日から「なるたき図書館」のカウンターの一部をお借りして部分的に再開しています。

郷土課職員が常駐し、郷土課所蔵の資料（県内の資料や長崎にゆかりのある方の著作など）の貸出、閲覧、レファレンスを行っています。

なお、「なるたき図書館」でのサービスは、県立長崎図書館の跡地に、令和3年度内に新たに整備する予定の郷土資料センター（仮称）が開館するまでの間になります。



## なるたき図書館

### 資料の閲覧・貸出・複写は？

- 郷土課が所蔵する資料は、ミライon 図書館ホームページのかんたん検索で検索できます。所蔵館が「郷土課」、状態が「在庫」の資料が、ご来館時に閲覧できます。「要取寄」の場合は、翌日以降の提供になりますので、閲覧・貸出希望の際は、前日までに問合せいただくことをおすすめします。
- 著作権法(第31条)で認められる範囲内において白黒複写(1枚10円)も可能です。

### こんな資料が事前予約なしで閲覧できます

- 明治35年3月～大正13年12月の「東洋日の出新聞」
- 昭和20年3月～昭和37年12月の「長崎新聞、長崎日日新聞、長崎民友新聞、長崎日報」
- 市史・町史等の郷土史関係資料
- 住宅地図 ○長崎県統計書 など

★なるたき図書館 〒850-0011 長崎市鳴滝1丁目4番1号

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

◆長崎県立長崎図書館郷土課事務室（長崎県職員能力開発センター3F）

※住所は「なるたき図書館」と同じ

電話：095-826-5257 FAX：095-826-9285

### 郷土課のサービス時間等

【開館時間】午前10時から午後5時

【休館日】毎週土曜日、祝日、毎月末日、なるたき図書館の休館日

※なるたき図書館の休館日は、毎週土曜日・祝日のほか、鳴滝高等学校の学校行事によって変わります。詳しくは同校のホームページをご参照ください。



### 利用カードについて

●本を借りるにはミライon図書館の利用カードが必要です。

●長崎県在住でない方も住所の確認ができれば、登録することができます。

#### ① 登録方法

申込書を記入しカウンターへお持ちください。

\*「ミライon図書館」ホームページ上の「利用者仮登録」で必要事項を入力し、仮登録申請番号を発行しておくと、申込書を記入する手間を省くことができます。



#### ② 持参するもの

- 氏名・住所が確認できるもの（マイナンバーカード、免許証、学生証、保険証など）
- 仮登録申請番号（ホームページで仮登録をされている方）

#### ③ 発行場所

●ミライon図書館

●県立長崎図書館郷土課（なるたき図書館内）

※旧県立長崎図書館の図書貸出券は利用できませんので、ご注意ください。